

# 株式会社B・Y・C(ビーワイシー)様(広島県廿日市市)

有機農産物、有機加工品及び雑貨の小売販売業

2013年2月19日 HOP検査

2013年2月27日 判定委員会合格

2013年3月26日 合格書授与式

## 同社社長 里重伸仁様のお話

宅配自体はシステム化されている。だが個人で起こしたこともあり、社長がルールでなく、経営マネジメントシステムが必要だった。企業としてしっかりしたシステムを作りたいかった。環境方針、目標を定め、社員全員が同じベクトルに向かったのが大きかった。仕事に対する意識も変わった。顧客からのクレームも減りました。

今後、マネジメントシステムをしっかり運用し成果を上げ、継続していきたい。

因みに、有機農産物は安心・安全な野菜で環境のためになっているとの自己満足的な評価・意識があったが、環境側面評価を通じて社会的な目で事業を評価するようになり、地域の役に立つ、環境保全にも貢献する会社になっていきたい。



# 株式会社ジェルシステム 白河工場 様

ソリッドステートリレー、電子ブレーカー、電圧変換器の設計・開発及び製造

## 同社取締役工場長の齋藤 秀夫様のお話

2012年7月 検査申込み  
 2012年8月 7日 HOP検査  
 2012年8月27日 判定委員会合格  
 2012年8月31日 合格証授与式

1972年に会社を設立。ソリッドステートリレー、電子ブレーカー、電圧変換器の設計・開発及び製造を手がけており、2008年07月にISO 9001を認証取得済み。環境に関してはEA21を取得して環境活動に取り組んできたが、ISO 14005が規格となったことを昨年知り、今年チャレンジすることとなった。

ISO 14005はEA21より負担感も少なく、費用面もリーズナブル。今後はISO 9001と同時期の審査を考慮しており、より効率的な活動を展開したい。



## 株式会社エース・オプト様（本社：新小岩）

光通信部品の輸入・販売

2012年1月27日 説明会受け、後キックオフ

2012年3月19日 HOP 検査

2012年3月30日 判定委員会合格

2012年4月3日 合格証授与式



### 同社社長の阿部健司様のお話

大手取引先の独自EMSを取り入れ進めてきたが、世界に通用するISOに取り組んで多くの取引先や地域社会に認められるようになりたい。また社内的にはPDCAを回して組織を強くしていくツールとして活かしたい。

外部からのチェックは役に立つ。これを全従業員で活用し、事業発展に邁進したい。

# タンベルグデータ株式会社様（日本：恵比寿）

コンピューターの記憶装置、関連周辺機器装置の輸入、販売、保守

2012年1月27日 説明会受け、後キックオフ

2012年3月19日 HOP 検査

2012年3月30日 判定委員会合格

2012年4月3日 合格証授与式



## 同社社長の松澤 正芳様のお話

環境改善には従来から取り組んできたが、ISOを取得することで全社員の意識をさらに高め、ビジネス的に差別化を図っていききたい。取引先や地域社会に高く評価されるようになっていけば組織の強化も図られる。

外部からのチェックも刺激として、事業発展を期したい。